

カラオケ使用者連盟 平成24年度通常総会を開催

平成24年度通常総会が、本年5月16日(水)弘済会館(東京都千代田区)にて開催されました。毛利常務理事による開会宣言の後、鈴木理事長が挨拶に立ち、引き続き同理事が議事進行を行いました。平成23年度事業報告、同収支決算報告、平成24年度事業計画案、同予算案といった4議案の全てが承認され、昨年に引き続き震災復興活動、市場活性化施策などについて審議が行われました。



来賓を迎えての懇親会 各所からの関係者にとって貴重な意見交換の場となりました



総会後にはカラオケ使用者連盟の代議員に加え、日頃当連盟がお世話になっている関係各所から来賓を迎えて懇親会が催されました。鈴木理事長は「昨年は、色々な出来事がありましたが、当連盟は従来通り生涯学習の場としてのカラオケ施設利用推進に努めました。また、岩手県で開催した、まなびピア2011の参加事業であるカラオケ大会には、多くの皆様が熱を持って参加頂き、感激を致しました。歌で気持ちを伝えよう!今こそ日本の歌力を旗印に活動を続けて参りたいと思っております。どうか今後とも、使用者連盟に対するお力添えを心よりお願い申し上げます。」と挨拶。

ご来賓に文部科学省 生涯学習政策局 生涯学習推進課 係長 村上壮一様、全国社交飲食業生活衛生同業組合連合会 会長 濱田康喜様、一般社団法人 日本音楽著作権協会 業務本部 副本部長 世古和博様らをお招きしました。参集した代議員らと共に、「カラオケ文化」「生涯学習」また「カラオケ使用者連盟が出来る震災復興活動」などについて、集まった関係者同士が意見を交わす貴重な場となりました。



ご祝辞を賜った文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課 係長 村上 壮一様



ご祝辞を賜った全国社交飲食業生活衛生同業組合連合会 会長 濱田 康喜様



ご祝辞を賜った一般社団法人 日本音楽著作権協会 業務本部 副本部長 世古 和博様



主催者挨拶を行うカラオケ使用者連盟 理事長 鈴木 武夫

●全国11エリアで平成24年度通常総会を開催●

平成24年5月16日に開催された、本部通常総会の議決を受け、全国11支部にて通常総会を開催しました。各会場では平成23年度活動報告、同収支決算報告並びに監査報告、平成24年度事業計画案、予算案について、説明と審議が行われました。

平成23年度事業報告

□概要

東日本大震災の発生を受け、被災県で津波による被害が甚大な岩手、宮城、福島県の3県に所属する258会員に対し災害対応措置として、平成23年度会費を全額免除しました。

連盟活動についても被災地支援を念頭に、被災者生活再建のための義援金「カラオケ義援金」募金運動の展開、被災地の方々へ歌う場を提供する岩手県でのカラオケ大会開催など、少しでもカラオケが復興に役立つ活動を行いました。加えて、音楽著作権の啓蒙運動や会員組織基盤の充実など、これまでの活動を継続しました。

□事業推進

文部科学省が実施する「まなびピア2011」の参加事業として、11月5日(土)、盛岡市渋民文化会館・姫神ホールを会場に『全国生涯学習ネットワークフォーラム2011カラオケ大会』を開催しました。これは例年、生涯学習としてカラオケを楽しんでいる方に発表の場を提供しようとしているものですが、今回は震災後カラオケを楽しむ機会が減ってしまった被災地の方々へ歌う場を提供しようとの思いから岩手県での開催となりました。

□組織の拡充

更なる組織の強化と拡充を目指し、「全国カラオケ事業者協会」の協力を得て加入申込の促進の継続を図った結果、平成23年度は初めて新規会員が1,000店舗を超え、年間の入会件数は1,282店を数えました。廃業に伴う退会件数も970店と依然多いものの、本年度は年度末の有効会員数が最多の6,579店となりました。入会者については、

全国社交飲食業生活衛生同業組合連合会との相互交流を勧め、社交場の環境衛生と社会基盤の構築を目指すものとなりました。

□広報活動

会員同士の意思疎通を図ることを目的に機関紙を作成し、第25号を9月1日、第26号を12月1日に全会員へ配布しました。

カラオケ大会開催時には催しの告知を行うと共に、生涯学習の場としてのカラオケ施設利用促進をアピールしました。また、会員意識の向上と問い合わせフリーダイヤルの徹底を目的に「オリジナルカレンダー」を作成し、配布しました。

□著作権啓蒙

新規入会店舗に対する“音楽著作物利用許諾契約”の有無確認後、未契約店に対しては締結推進と使用料の納付徹底を呼びかけました。また、音楽著作物使用料の適正な支払を呼びかけるチラシを作成し、会員をはじめとするカラオケ利用店へ配布しました。

【収入の部】		決算額	備考
1. 会費収入	19,781,430		
1) 入会金	641,500	平成23年入会数 1,283店舗	
2) 正会員費	19,139,930	有効店舗 6,579店舗	
2. その他収入	4,082,920	事業収入、現金料債ほか	
3. 前年度収入合計	23,864,350		
【支出の部】		決算額	備考
1. 事業費	11,943,773		
1) 会議費	618,308	総会・理事会	
2) 旅費・交通費	478,350	宿泊・交通費	
3) 広報費	522,000	機関紙発行	
4) 事業推進費	2,015,100	生涯学習フェスティバル	
5) 組織強化費	1,274,975	カレンダー、入会申込書&募金チラシ	
6) 連盟利用促進費	945,000	啓蒙チラシ	
7) 市場活性化対策	1,500,000	歌って学ぶ支援	
8) 奨励金	4,490,040	奨励金支払額	
2. 一般管理費	11,611,967		
1) 職員給与手当	6,500,000	職員給与	
2) 事務用品費	211,248	一般事務用品	
3) 消耗品費	19,671	一般消耗品	
4) 通信費	1,087,802	電話・郵送	
5) 印刷費	600,324	封筒	
6) 渉外費	267,524	慶弔費	
7) 運送費	945,925	送料	
8) 振込手数料	1,017,873	振込手数料・振込手数料	
9. 前年度支出合計	23,555,740		
10. 前年度支差額	298,610		
11. 前年度繰越額	4,569,351		
12. 前年度繰越額	4,897,961		

※「通信費」には、機関紙及びカレンダーの発送費1,582,847円を含む。

平成24年度事業計画

□事業指針

- ・組織の強化と拡充を目標に掲げ、カラオケ設置店の全国組織としての強固な組織基盤を固める。
- ・「生涯学習の場としてのカラオケ施設利用の促進」「カラオケを通じた文化振興活動の推進」をテーマに事業を展開する一方、会員の利益向上に役立つ活動を研究し実践する。
- ・「カラオケ使用者を取り巻く諸問題の解決」について継続検討を行い、団体としてその解消に努める。

□事業計画

1. 各エリア理事並びに都道府県会長が中心となり、会員拡大を行うと共に全国社交飲食業生活衛生同業組合連合会の組織拡大に協力する。
2. 来る高齢化社会の到来に向けてカラオケ利用を更に促すため、カラオケ教室との連携を強め、部会として発展させる。
3. 今秋、東日本大震災被災県で開催となる、「全国生涯学習ネットワークフォーラム『まなびピア2012』」に参画し、被災された方々に歌う場を提供する。
4. 昼カラ営業店の加入促進策として、「カラオケ検定」を準備すると共に、イベントへの協賛体制を整える。
5. 関連団体と情報交換を行い、趣旨を同じくする事業に協

賛する。

6. 音楽著作権法の啓蒙普及活動を行うと共に、会内外のJASRAC著作物使用料の不払い店解消に努める。また、会員へ円滑な使用料納付を促し滞納防止を図る。
7. 会員相互の意思疎通を図るため、年2回機関紙を発行する。
8. 会員意識の向上とフリーダイヤル利用促進に繋がるオリジナルカレンダーを作成し、配布する。
9. 会員店舗の利益向上向上策として「カラオケ料金の課金運動」を実施する。
10. 会員の連帯意識向上に役立つ企画を研究し実行する。

【収入の部】		金額	備考
会費収入	20,400,000		
入会金	500,000	500円×1,000店	
正会員費	19,900,000	昨年(19,139,930)+費免免除(750,000)	
会費外収入	4,200,000	協賛事業収入及び協力金(410万円)	
当期収入合計	24,600,000		
前期繰越額	4,897,961		
合計	29,497,961		
【支出の部】		金額	備考
事業費	17,200,000		
1) 会議費	1,000,000	総会、理事会他	
2) 旅費・交通費	1,000,000	宿泊費、交通費	
3) 広報費	600,000	機関紙発行	
4) 事業推進費	2,000,000	まなびピア参加事業	
5) 組織強化費	1,500,000	カレンダー	
6) 連盟利用促進費	1,500,000	啓蒙チラシ、団体協力	
7) 市場活性化対策費	1,500,000	カラオケ料金有料化協賛事業	
8) 分科会組織費	2,000,000	カラオケ教室分科会	
9) 生涯学習促進費	1,500,000	カラオケ検定準備費	
10) 奨励金	4,600,000	全社連	
一般管理費	11,400,000		
1) 職員給与手当	6,500,000	本部事務所員1名、アルバイト	
2) 事務用品費	500,000		
3) 消耗品費	100,000		
4) 通信費	2,000,000	電話料、機関紙送付費	
5) 印刷費	300,000	封筒、入会申込書	
6) 渉外費	300,000	慶弔費	
7) 運送費	700,000		
8) 振込手数料	1,000,000	振込手数料、振込手数料	
当期支出合計	28,600,000		
予備費	897,961		
合計	29,497,961		

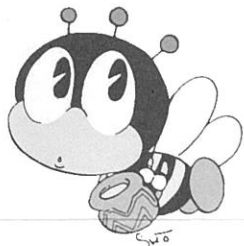
全国生涯学習ネットワークフォーラム2012に参加します

今年も当連盟は「全国生涯学習ネットワークフォーラム2012」へ参加致します。この催しは文部科学省が毎年開催自治体と共に主催して行うもので、今年は10月から11月にかけて、岩手県、宮城県、福島県の3県で開催されます。



行政や教育機関、民間団体、企業等の関係者が地域の抱えている諸課題解決を目指し、生涯学習としてその成果や活動を全国に向けて発信します。また、関係者間のネットワークづくりを進め、継続的な取組を推進し、生涯学習社会の創造を目指します。
(文部科学省ホームページより一部抜粋)

カラオケ大会2012開催決定 全国生涯学習カラオケ大会 2012 in 宮城



当連盟は、「カラオケを通じた被災地復興支援」と「生涯学習の場としてのカラオケ施設利用促進」を目指し「全国生涯学習カラオケ大会2012 in 宮城」を11月18日(日)、宮城県仙台市の仙台市民会館にて開催致します。

今年も昨年の岩手県開催と同じく、東日本大震災被災地の復興支援の意味合いも込め、被災地である宮城県を開催地に選びました。テープ予選には宮城県で行われる決勝大会へ参加出来る方なら誰でも応募可能です。テープによる予選参加は下記の要項にてご応募ください。

全国生涯学習カラオケ大会2012 in 宮城 / テープ予選

要 項 / エントリーする楽曲を自分の歌声でフルコーラス録音し、「曲名」「住所」「氏名」「年齢」「職業」「電話番号」を明記の上、下記へ郵送ください。※応募テープは返却致しません。※テープ予選通過者(決勝大会出場権獲得者)には、カラオケ使用者連盟事務局より連絡させていただきます。

資 格 / エントリー費は無料です。但し、11月18日(日)に宮城県で行われる決勝大会に出場できる方が対象となります。

締 切 / 平成24年 9月 7日(金) (当日消印有効)

送付先 / 〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-11 目黒西口マンション2号館503

カラオケ使用者連盟 「カラオケ大会2012 / テープ予選」係

“カラオケ”を集客の強い味方として役立てよう!

カラオケでお客様にどんどん歌って頂きましょう。カラオケは集客の強い味方です。歌って頂くひと工夫、カラオケにプラスαを加えた楽しみ方の提案など、以下、会員店舗からヒアリングしたカラオケの役立て方の一例です。是非参考にしてみてください。



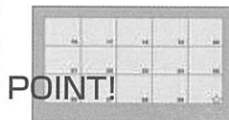
まずは1曲歌って盛り上げる

まずはお店のスタッフが誘い水として1曲歌います。場を盛り上げて歌う雰囲気が出れば、お客様もきっと歌いたくなるはず…。



ポイントカードを作成

ポイントが溜まったら何かをプレゼント。お客様が喜ぶサービスを提供しましょう。カラオケの採点機能を使って、ゼロ目が出たら〇〇など、ポイントカードとの組み合わせで歌へのチャレンジ心を駆り立てます。



レポートリー帳を作成

何を歌おうか迷ってしまうお客様も多いはず。お客様毎に、歌える曲、好きな曲、デュエット曲、オハコなどのリストを作成してどんどん歌ってもらいましょう。



カラオケでゲーム

採点機能を使って歌合戦。紅白に分かれて点数を競ったり、ビンゴカードを取り入れてゲームをしたり、楽しく歌ってもらいましょう。



リクエストチケットの活用

カラオケリクエストチケットのキープはいかがですか。先払いでチケットを購入して頂く事で、再来店にも繋がります。チケットの上部は集めてもらってサービス提供や抽選会などアイデア次第で活用出来ます。



快適に歌える環境を提供

マイクカバーは清潔に! 電子目次本の充電は万全ですか? 音量やマイクバランスは適正に、あいの手や歌い終わった後の拍手などお客様が心地良く歌って頂けるよう努めましょう。



777名に1万円!

リクエストチケットで歌ってLUCKYキャンペーン

2012年9月1日(土)~10月31日(水)(2ヶ月間)

777本の賞以外にも、各店舗で「自店賞」などを用意すれば、自店のイベントとしても活用出来ます。期間中さまざまなアイデアを加えて集客イベントとして大いに活用しましょう。下記の要項にてご応募ください。

尚、実施ツールとして「カラオケリクエストチケット」含め、「ボトルネック」「ポスター」「三角POP」を「スタートキット」とし、当連盟またはカラオケ業者様よりお求め頂けます。



応募方法 専用リクエストチケットの上部が応募券になっています。応募者名と連絡先を記入してもらい預かります。郵送の場合は応募券と任意用紙に「氏名」「電話番号」「リクエストチケット購入店舗」「店舗の住所」「店舗の電話番号」を書き添えて郵送。※ポスター内「応募方法」参照

応募期間 平成24年9月1日(土)~10月31日(水)

締め切り 平成24年10月31日(水)※郵送の場合は当日消印有効

当選発表 当選者については11月26日(月)、下記サイトにて発表されます。

発表サイトURL (<http://www.japan-karaoke.com/lucky>)

主催・協賛 主催: 全国カラオケ事業者協会

協賛: (株)第一興商、(株)エクシング、カラオケ使用者連盟

.....ご意見をお寄せ頂いた方に☆コースター (10枚組)☆をプレゼント.....

当連盟は会員同士の情報共有とコミュニケーション手段のひとつとして本機関紙を発行しております。会員各位から寄せられる店舗の売上向上に繋がるご意見を発信出来ればと考えております。

今回は下記テーマでご意見を募集致します。【A】【B】いずれかを選び「店舗名(会員番号)」「記入者」「住所」「連絡先」を明記して「送付先」までお寄せください。

尚、お寄せ頂いたご意見は本機関紙で発表させて頂くことをご了承下さい。お名前は希望が無い限り、匿名扱いで掲載致します。

【A】お店で実施している集客策 ☆売上向上や集客に繋がっているサービスやイベント、取り組みなど。

【B】手軽にできる人気メニュー ☆おつまみメニュー、おすすめの1品などの作り方(レシピ)。

送付先/〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-11 目黒西口マンション2号館503 カラオケ使用者連盟
「皆様のご意見」係り TEL:03-3495-5695 FAX:03-3495-5694

※ご意見提供者全員にコースター・10枚組(布製 10cm×10cm)をプレゼント致します。

音楽著作権未払い・滞納はぜったいにやめましょう

カラオケを利用する店舗が支払っている音楽著作物使用料は、JASRACによって楽曲の権利者(作詞・作曲者)へ分配され、新しい作品づくりの糧となっています。

当連盟ではカラオケを利用する全ての店舗に、

音楽著作物使用料の未払いや滞納防止を呼びかけています。会員各位におかれましても、自店はもとより、同業他店に対しても使用料の支払いや滞納解消を呼びかけましょう。

フリーダイヤルをご利用下さい。

経営者変更・移転・閉店など、当連盟への各種ご連絡は通話料無料のフリーダイヤルをご利用下さい。

0120-56-4056

携帯電話・PHSからは 03-3495-5695